

平成 29 年度 北海道男女平等参画チャレンジ賞

辻川恵美さん（左）
子ども食堂運営のための資
金集めフリーマーケットで
手作りアクセサリーを購入
してくれた子との一コマ



津軽海峡マグロ女子会
北海道新幹線開業
1周年記念イベント
会場(函館駅前)にて

ごあいさつ



北海道知事

高橋 はるみ

平成29年度北海道男女平等参画チャレンジ賞を受賞された皆様、おめでとうございます。

この賞は、それぞれの個性と能力を活かして活躍されている方々の活動をたたえるとともに、その活動をロールモデルとして広く紹介することで、北海道における男女平等参画社会の実現への気運を高めることを目指し、創設したものです。

今年度は、「子どもたちが集う地域コミュニティの場の提供」を行っている方、「広域エリアで連携する地域おこし」に取り組み、地域に活力をもたらす活動を推進している団体に、この賞をお贈りさせていただきます。

今後も、こうした取組が道内各地で生まれるとともに、誰もが活躍できる社会の実現につながることを期待しています。

受賞された皆様におかれましては、今後もお活躍され、その輝きが一層増しますことを、心からお祈り申し上げます。

審査講評

北海道男女平等参画審議会専門部会 部会長

北海道経済連合会 労働政策局長 桑原 崇

平成29年度北海道男女平等参画チャレンジ賞を受賞された皆さまに、心からお祝い申し上げます。

今年度は、現代社会が抱えるさまざまな子どもの問題に取り組む方や、地域の活性化に取り組んでいる方、女性の活躍支援を行っている方など、たくさんの応募を頂きました。それぞれの個性やスキルを活かした魅力的な活動ばかりでしたが、その中でも、誰もが目指すことのできるロールモデルとして、地域に密着した活動の幅を広げている方を選考させていただきました。

辻川恵美さん（苫小牧市／NPO法人木と風の香り）は、さまざまな問題を抱える子どもたちを手助けするために、子ども食堂を開設されました。開設にあたり、クラウドファンディングという新しい手法を使い資金集めをされ、子どもたちのために何かしてあげたいという地域の人たちを巻き込みながら、ご自身も子育て中のお忙しい中、活動に取り組まれています。

津軽海峡マグロ女子会さん（松前町ほか／北海道側取りまとめ 杉本夏子さん）は、津軽海峡を挟んだ青森県と道南地域の女性が連携して、魅力を発信する様々なイベントなどを企画し、自分の町だけではなく、地域全体を輝かせる活動を続けています。

今回、受賞された皆様の取組からは、自分が住む地域をより良くしたいという熱意が伝わってきます。これからも、皆様ますますご活躍され、何かにチャレンジしたいと考えている方々のロールモデルとなることを期待してします。

《北海道男女平等参画チャレンジ賞とは》

職場、地域、家庭その他の社会のあらゆる分野で、それぞれの個性と能力を生かしてチャレンジし、活躍している男性や女性、団体・グループ及びそのようなチャレンジを支援している団体・グループを顕彰し、チャレンジの身近なモデルを示すことによって、男女平等参画社会実現への気運を高めることを目的としています。自薦・他薦を問わず候補者を募集しています。

賞の種類は次のとおりです。

- ・ 輝く女性のチャレンジ賞（受賞者が女性個人の場合）
- ・ 輝く男性のチャレンジ賞（受賞者が男性個人の場合）
- ・ 輝く北のチャレンジ賞（受賞者が団体・グループの場合）
- ・ 輝く北のチャレンジ支援賞（チャレンジを支援している団体・グループの場合）

★輝く女性のチャレンジ賞★

つしかわ えみ

辻川 恵美 さん (苫小牧市)

貧困やネグレクトなど、様々な問題を抱える子どもたちを手助けしたいと思ったことをきっかけに、地域コミュニティの場を提供するために、全世帯の子ども対象、楽しい・おいしい・おしゃれな子ども食堂を目指して「木と風の香りカフェ」を運営しています。

2016年10月に子ども食堂開設を目指して準備を開始したところ、活動が新聞記事に取り上げられたことで、市内外からたくさんの協力者が集まり、任意団体を立ち上げました。

2017年3月にはNPO法人「木と風の香り」を設立。資金は、フリーマーケットやクラウドファンディングで調達し、2017年6月に第1回を開催後、現在は毎月第1日曜日を開催日として、たくさんのボランティアメンバーとともに、継続的に実施しています。将来的には、子ども食堂を毎日開設することを目指しています。



私自身は4人の子どもをもつ母親ですが、育児中の女性でも、少しの行動力で実現可能な社会貢献があるということを知ってもらうためにも、モデルとして一定の役割を担えるような活動を続けていきたいと考えています。私達の活動が、何か子どもたちの手助けをしたいと考える人と、子どもたちとの手を繋げる社会貢献の前例となって、新たな地域で、子ども食堂のようなセーフティネットの場所が生まれることを願っています。



★輝く北のチャレンジ賞★

つが るかいきょう

じょしかい

津軽海峡マグロ女子会 (松前町 ほか)

2014年に、津軽海峡をもっと個性輝くエリアにしたいと、旅館の若女将や旅行会社のプランナー、カフェのマダムや観光案内スタッフなど職業も年齢もバラバラな約70名が、北海道側と青森側とで連携したまちおこしグループを結成し、活動しています。

自分たちのミッションを

1. 人をつなげて、道をつくる
2. 地元の人から学び、足元に光を当てる
3. 津軽海峡圏の元気づくりの牽引役になる

と定め、できる人ができる分野で携わりながら、様々なイベントを企画し、町おこしに取り組んでいます。今までの活動としては、青森側、

北海道側の両方の地域の食材を活かした

お弁当「懐かしの津軽海峡にく・さかな弁当」を監修したり、マグロのセイカン博覧会と称し、メンバー自らが企画した30以上の旅のプログラムを展開しガイドを務めるなど、わが町自慢のプログラムを発信しています。地域の魅力を知り尽くした元気な女性たちが、津軽海峡圏の観光を、点ではなく面で楽しんでいただこう、精力的に活動しています。

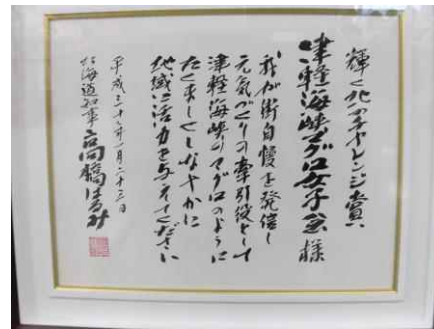
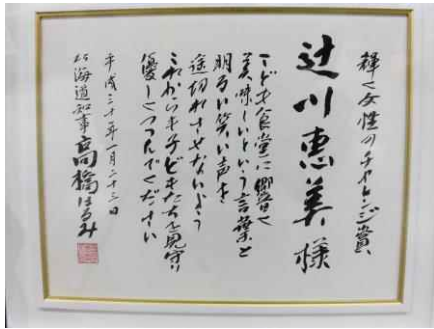


モットーは「自慢の前に、まず褒めよ」。隣町が沈んで自分の町だけが輝くことはあり得ないと思っています。お互いに競争し合い、尊敬し合い、磨きあいながら、地元愛にあられた力で、津軽海峡圏を輝かせていきたいと思っています。

〈表彰状〉揮毫 中野 北溟 氏

輝く女性のチャレンジ賞 辻川 恵美 氏

輝く北のチャレンジ賞 津軽海峡マグロ女子会



〈副賞〉道産くるみ材製 掛け時計

～ これまでの受賞者 ～		
平成 28 年度	輝く女性のチャレンジ賞	折谷久美子さん (NPO 法人スプリングボードユニティ21代表 函館市)
	輝く女性のチャレンジ賞	上野美幸さん (株式会社ヨシダホーム 代表取締役社長 音更町)
平成 27 年度	輝く女性のチャレンジ賞	長岡行子さん (出張理美容サービス VESS 代表 帯広市)
	輝く北のチャレンジ支援	釧路公立大学皆月研究室 マタニティ・育児支援アプリ開発代表 釧路公立大学 皆月 昭則さん) 釧
平成 26 年度	輝く北のチャレンジ賞	釧路モカ女性プロジェクト (代表 森崎三記子 釧路市)
	輝く北のチャレンジ支援	株式会社ダイナックス (代表取締役社長 福村景範さん 千歳市)
平成 25 年度	輝く北のチャレンジ賞	廣瀬久美さん (株式会社富良野タクシー 介護・福祉ショップ経営 富良野市)
	輝く北のチャレンジ支援	旭川医科大学 二輪草センター (センター長 山本明美さん 旭川市)
平成 24 年度	輝く北のチャレンジ賞	ふるさと倶楽部「ガル」 (代表 田中照子さん 石狩市)
	輝く北のチャレンジ賞	高齢者コミュニティビジネス団体 麻の会 (代表 赤崎壽子さん 白老町)
平成 23 年度	輝く女性のチャレンジ賞	小梅洋子さん (かあちゃん食堂「たまりば」経営 江差町)
	輝く北のチャレンジ賞	不登校・登校拒否と向き合う親の会「はるこれの会」 (共同代表 清水マチ子さん、川原博恵さん 帯広市)
平成 22 年度	輝く女性のチャレンジ賞	惣万栄子さん (NPO法人「利尻ふる里・島づくりセンター」職員 利尻町)
	輝く北のチャレンジ賞	東鷹栖食品加工販売協議会 (代表 松倉洋子さん 旭川市)
平成 21 年度	輝く女性のチャレンジ賞	梅木あゆみさん ((有)コテージガーデン代表取締役 月形町)
	輝く北のチャレンジ賞	本町かみさん会 (会長 村田陽子さん 石狩市)
平成 20 年度	輝く男性のチャレンジ賞	坂田秀明さん (置戸町観光協会事務局長 置戸町)
	輝く北のチャレンジ賞	レディース 100 年の森 林業グループ (代表 鷹嘴充子さん 南富良野町)
	輝く北のチャレンジ支援	札幌市立藤の沢小学校保護者と教師の会 (会長 星卓志さん 札幌市)
平成 19 年度	輝く女性のチャレンジ賞	湯浅優子さん (「つっちゃんと優子の牧場のへや」経営 新得町)
	輝く女性のチャレンジ賞	谷あゆみさん (ばんえい競馬調教師、谷厩舎経営 帯広市)
	輝く女性のチャレンジ賞	川上博美さん (株)コサイン社員 旭川市)
平成 18 年度	輝く女性のチャレンジ賞	斎藤ちずさん (NPO法人「コンカリーニョ」理事長 札幌市)
	輝く女性のチャレンジ賞	岡田ミナ子さん ((有)トゥリリアム・オカダ・ファーム取締役 遠軽町)
	輝く女性のチャレンジ賞	古内一枝さん (株)スポーツショップ古内取締役 札幌市)
平成 17 年度	輝く女性のチャレンジ賞	田澤由利さん (株)ワイススタッフ代表取締役 北見市)
	輝く北のチャレンジ賞	NPO法人お助けネット (代表 中谷通恵さん 白老町)
	輝く北のチャレンジ賞	西川マザーウッズ (会長 船越孝子さん 静内町)
平成 16 年度	輝く女性のチャレンジ賞	星川光子さん (NPO法人「いぶりたすけ愛」理事長 登別市)
	輝く男性のチャレンジ賞	馬淵悟さん (北海道東海大学教授 札幌市)
	輝く北のチャレンジ賞	株式会社アイワード (代表取締役 木野口功さん 札幌市)

北海道環境生活部くらし安全局道民生活課女性支援室男女平等参画グループ
 TEL/FAX 011-204-5217 (直通) / 011-232-4820
 平成30年1月